

平成29年度取り組み状況（暫定）

1 相談体制

広域専門相談員 2名（障害者支援課に配置）

地域相談員 268名（各市町村が委嘱している身体障害者相談員及び知的障害者相談員等）

2 相談実績

(1) 平成29年度第1～第3四半期相談件数

相談終了件数 77件

※平成28年度からの継続件数 9件、新規相談件数 82件、未終了件数 14件

※昨年度同時期 82件

(2) 特定相談等集計結果（暫定） 別紙

(3) 特定相談等の概要（暫定） 別紙

3 京都府障害者相談等調整委員会の開催

平成29年7月12日開催 相談員の任命、平成28年度の取組状況等

4 京都府障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らしやすい社会づくり推進協議会の開催

平成30年3月15日開催

5 普及・啓発活動の実施状況

(1) 「障害を理由とする差別の解消に向けた地域フォーラム」の開催

○日時 平成30年1月23日（火）午後1時から午後5時まで

○場所 ハートピア京都 3階大会議室（京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375）

○主催 内閣府・京都府・京都市

○趣旨 障害者差別解消法についての気運を醸成するための地域フォーラム

○内容 基調講演 「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」について

弁護士 関哉^{せきや} 直人^{なおと} 氏

特別講演 「今を大切に生きること、今できることを一生懸命やることの大切さ」

車いすフェンシング選手 櫻井 杏理 氏

パネルディスカッション

コーディネーター 関哉 直人 氏

パネリスト 明石市福祉局生活支援室障害福祉課共生福祉担当課長 金 政玉 氏

一般社団法人京都府聴覚障害者協会事務局長 内川 大輔 氏

株式会社京都銀行お客様サービス室次長 藤本 恭成 氏

京都府健康福祉部障害者支援課長 南 孝徳

○参加者 障害当事者、障害者福祉関係者、一般府民等 63名

(2) 条例や障害者差別解消法についての研修や説明会の実施、ブース出展

府民、企業、市町村等を対象に条例や障害者差別解消法の研修・説明会を開催：

平成29年度第1～第3四半期 11回

イベントへのブース出展 1回

(3) パンフレット・心のバリアフリーハンドブックの配付

パンフレット・ハンドブックを使用した普及・啓発

心のバリアフリーハンドブックの改訂・増刷

(4) 新聞広告等

障害者の人権に関する新聞広告の掲載（12月4日掲載、京都新聞及び主要4紙）

(5) ガイドラインの作成・周知

6 広域専門相談員への研修

○障害者差別解消、対人支援、障害特性等についての研修への参加（6回）

○他府県の相談員との合同研修及び意見交換会（2回）

・ 6月 1日 近畿府県担当者合同研修・意見交換会

・ 11月 24日 近畿府県担当者合同研修・事例検討会

○市町村との意見交換会

・ 2月 1日 京都市担当者との意見交換会・事例検討

○相談事例の検証（12回）